

市民の方から寄せられた市政へのご意見や感想などを紹介します。

**意見** バスに乗っていた際、高齢の方の具合が悪そう  
で、一緒にバスを降り救護を手伝いました。この方  
のバッグや靴には、佐世保市のマークと二次元  
コードが記載されたシールが貼られており、後で「認知  
症高齢者見守りシール」と知りました。このシール  
について詳しく教えてください。

**回答** 高齢者の方を救護していただき、心から感謝申し  
上げます。

本市では、在宅で生活し、行方不明になる心配が  
ある認知症の方の氏名や写真などの情報を事前に  
登録し、本人や家族等を見守る支援事業を行って  
います。迷われた方を早期発見・保護するため、関  
係機関の連絡先を読み込める「認知症高齢者見守り  
シール」を配布しています。

迷ってお困りの方を見つけた場合、優しく声を掛

け、衣類や持ち物にシールが貼られていたら二次元  
コードをスマートフォンなどで読み込み、関係機関  
への連絡をお願いします。

認知症高齢者見守りシール 見本



☎長寿社会課 ☎ 24-1111

広報アンケート

「広報させば 8月号」満足度アンケート

次のうち、当てはまる番号をお答えください。

- ①大変良い ②良い ③不満 ④大変不満

応募方法

「はがき」か「応募フォーム」で、①「広報させば」満  
足度アンケートの該当番号②住所③氏名④年齢⑤  
電話番号⑥広報紙(特集)へのご意見・ご感想⑦広  
報紙(特集以外)や市政に関するご意見・ご感想を  
書いて、8月22日(火)までに広報広聴課へ(消印  
有効)。

※応募は1人1通、応募者の中から抽選で決定し  
ます。発表は発送(9月中旬)をもって代えさせ  
ていただきます。

6月号のアンケート 196通

8月号プレゼント

3名様

公式船印帳「瑠璃(るり)」



九十九島パールシーリゾートで販売して  
いる御船印を保存できる船印帳です。い  
ろんな船に乗って、御船印を集めてみま  
せんか。船印帳は九十九島遊覧船ターミ  
ナル乗船券発売所で購入できます。

☎九十九島遊覧船事務所 ☎ 28-1999

宛先

はがき 〒 857-8585 (住所不要) 佐世保市役所広報広聴課宛て



広報させばアンケート  
応募フォーム

※今月号から、はがきの宛先が「秘書課」から「広報広聴課」に変わりました。また、応募フォームのURLが佐世保市ホームページからオンライン申請に変わりました。

9月6日(水)は「水を大切にする日」

平成6年に全国的に発生した大渇水。本市は264日間にも及ぶ給水制限を余儀なくされるなど、全国でも特に甚大な被害を受けました。この大渇水を教訓に、本市では、市内全域での給水制限に突入した9月6日を「水を大切にする日」と定め、水の大切さや水資源確保の重要性を知っていただくための啓発活動を行っています。この機会に私たちの生活に欠かせない「水」について考えてみませんか。

「水の安全」を守る

もともと水資源に乏しい地勢条件にある本市は、慢性的な水源不足に悩まされ、現在でも、およそ2年に1度渇水の危機に直面しています。

また近年では、気候変動に伴う災害の激甚化傾向によって、本市においても集中豪雨による浄水場の冠水や地滑り、落石による配水管の破断などが発生し、水道供給が途絶える事例が起っています。さらに、水道施設の老朽化も進んでおり、安全な水道供給を確保するため、施設の更新・改修を急ぐ必要があります。

本市では、水源不足の解消や災害への対応、老朽化施設の更新など「水の安全」を取り巻く課題を解決し、安全な水道供給を次世代につないでいくための取り組みを進めています。



水道施設の見学ツアーやパネル展など、水の大切さを知っていただくためのイベントを実施しています

本市の水道施設を紹介する動画を作成しました

取水場や浄水場、水道管、配水ポンプなど、現在稼働している水道施設の多くは、昭和の高度経済成長期ごろに集中して整備されたものです。その多くが現在では老朽化し、部分的な修繕だけでなく大きな改修が必要な施設もあります。本市の水道施設の現状と課題を紹介する動画を作成しましたので、どうぞご覧ください。



動画はこちらから  
ご覧ください

問い合わせ 経営企画課 ☎ 24-1151

徳育通信 136

聞いて「徳」する話 96 一歩踏み出す

先日、私が小学生のころに使っていた通学路を運転して  
いた時の話です。

時間帯が夕方だったこともあり、ランドセルを背負った小学生の姿がちらほら見られ、その中の一つのグループが友達と楽しそうに会話をしながら車道にはみ出して歩いていました。私は内心ひやひやしながらゆっくり進んでいると、私の前を運転していた人が、そのグループの横を通る際に窓を開けて「車道に出たら危ないよ、気を付けて帰ってね」と声を掛けていました。子どもたちは急に話し掛けられて戸惑っていたものの、ちゃんとお礼を言って歩道内へ移動していました。

実は、私が小学生のころ、同じような状況で友達と車の接触を目の当たりにしたことがあります。その出来事以降、大人になった今でも狭い道を歩く時は気を付けようと自分の心に決めていましたが、今回、子どもたちに声を掛けられた運転手の姿を見て、私も見習おうと思いました。

地域の子どもの育てるのは地域の大人の仕事という言葉をよく聞きます。注意された子どもたちがこのことをどう感じたのか、それは本人たちには分かりませんが、その時の運転手の行動が後々心に響いてくれることを信じて、明日から一歩踏み出していこうと思いました。

(匿名希望)

「聞いて徳する話」募集中 身の回りで見つけた「聞いて「徳」する話」を募集中です。応募用紙は事務局で配布しており、市ホームページからもダウンロードできます。☎佐世保徳育推進会議 ☎ 23-2856

お詫びと訂正 令和5年7月号(イベント情報)の「朝の海きらら」に関する記事で料金を「無料(入館料が別途必要)」と掲載しましたが、正しくは「高校生以上2,500円、4歳~中学生1,880円、3歳以下100円(保険料含む)」でした。お詫びして訂正します。